

感染症内科

1. 診療科の概要

感染症の診断や治療コンサルテーション、渡航・ワクチン外来を行っている。院内の感染対策についても助言・指導を行っている。疫学研究や微生物検体を用いた解析、研究を行っている。

2. 臨床研修指導医

指導責任者：高橋 聡

指導医：黒沼幸治、齋藤充史、藤谷好弘、富樫篤生

3. 研修担当者

氏名：黒沼幸治

連絡先（メールアドレス）：kuronumak@sapmed.ac.jp

4. 研修初日の集合時刻と集合場所、事前連絡の要否

集合時刻：8 時 45 分

集合場所：臨床教育研究棟 3 階 感染制御・臨床検査医学講座教室

事前連絡：要（前の週までに研修担当者にメールで連絡）

5. 到達目標

- 外来または病棟において、下記の症候を呈する患者について、病歴、身体所見、簡単な検査所見に基づく臨床推論と、病態を考慮した初期対応ができる。

<ショック、体重減少・るい瘦、発疹、黄疸、発熱、意識障害・失神、胸痛、心停止、呼吸困難、嘔気・嘔吐、腹痛、腰・背部痛、関節痛、排尿障害（尿失禁・排尿困難）、興奮・せん妄、抑うつ、終末期の症候>

- 外来または病棟において、下記の疾病・病態を有する患者の診療にあたることことができる。

<心不全、高血圧、肺炎、急性上気道炎、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、急性胃腸炎、肝炎・肝硬変、胆嚢炎・胆管炎、腹膜炎、腎盂腎炎、脳炎・髄膜炎、腎不全、糖尿病、脂質異常症、うつ病>

- 感染症診療、微生物検査、感染制御において下記を目標とする。

1) 感染症診療

感染症診療の原則および代表的な抗微生物薬の特徴を理解し、治療計画を立てて抗微生物薬を適正に使用できる。

2) 微生物検査

基本的な微生物学的検査（グラム染色、培養検査、薬剤感受性試験等）を理解し、解釈ができる。グラム染色を実践でき、その結果を診療に反映させることができる。

3) 感染制御

標準予防策、感染経路別予防策を理解し、手指衛生、PPE 脱着などを適切に実施できる。

6. 研修内容

感染症内科外来

毎週月・水曜日 11:00（西棟 10 階カンファレンス室）、金曜日 10:45（レジデントルーム）から微生物検査室の臨床検査技師、薬剤師、感染管理認定看護師とともに血液培養カンファレンス、抗菌薬適正使用カンファレンス、病棟からのコンサルテーション症例の検討を行う。

新型コロナウイルス感染症専用病棟では感染管理や治療のアドバイスに関わる。

週 2 回院内環境ラウンドをはじめとして院内の感染管理に関わる。

7. 研修医の主な業務

医師とともに病棟からのコンサルテーション症例を検討し、診療に参加する。

渡航ワクチン外来診療に参加する。

新型コロナウイルス感染症病棟での診療に参加する。

微生物検査室において微生物検査の基本を理解し、基本手技を習得する。

感染制御に関して業務に参加する。

8. 研修スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
月		朝カンファ 回診	血液培養 カンファ (西10階)				細菌検査研修		病棟回診			
火		朝カンファ 回診					感染制御 院内巡回		病棟回診			
水		朝カンファ 回診	血液培養 カンファ (西10階)				細菌検査研修		病棟回診			
木		朝カンファ 回診					ワクチン外来		病棟回診			
金		朝カンファ 回診	血液培養 カンファ (レジ室)				感染制御 院内巡回		病棟回診			

※細菌検査研修は要相談。グラム染色、細菌培養、薬剤感受性試験などを行う。

※月 1 回の院内感染対策委員会にオブザーバーとして参加する。

※空き時間に適宜レクチャーを行う。

9. 初期臨床研修時の症例を活用できる専門医資格

内科専門医